

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市卸町三丁目6番3号
 名称 協同組合秋田卸センター
 代表者 理事長 辻 昭久

協同組合 秋田卸センター

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

協同組合秋田卸センターは傘下組合員とともに、ビジネスの拠点である秋田卸団地(愛称：あぎいいね卸町)において、国連が提唱する持続可能な開発目標である「SDGs」の趣旨に賛同し、「流通の拠点の維持・向上」、「安全・安心・環境美化への対応」、「健康で生き生き働き続けられる職場づくり」に取り組みます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R3年11月19日	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☒ 経済 ☐ 社会 ☐ 環境	卸団地(愛称：あぎいいね卸町)のビジネス拠点としての価値醸成 ・法律相談の継続 ・簡易郵便局の維持 ・組合会館施設利用時の適切な温度管理	・相談メニューの拡大 ・来局者 2%増 ・冷暖房の適正な温度管理 ・施設利用者の 5%アップ		11 13
☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	地域における安全・安心、防災拠点として防犯カメラ4台を維持 組合設立当時から継続している定例清掃や一斉クリーンアップによる環境美化への取り組み 循環型社会の構築と	・防犯カメラの維持 ・定例清掃(昭和48年～継続中)、一斉クリーンアップ(昭和49年～継続中)、公園花壇への植栽、草刈、アメリシロ駆除など美化運動の継続 ・紙類等リサイクル事業の		3 12 16

	社会貢献 ・紙類等リサイクル事業の維持 ・使用済ペットボトルキャップ回収による海外の恵まれない子供たちへのワクチン支援 ・交通安全協会卸町支部活動を通じた交通事故防止の醸成を継続	維持 ・使用済キャップ回収に賛同いただける企業を現在の39社から30%拡大させるとともに、回収量を10%増加させる。 ・交通事故防止の観点から見通しが悪い場所や長時間駐車改善に向けた看板設置		
☐ 経済 ☐ 社会 ☒ 環境	「あざいいね卸町」で働くすべての人の活躍と健康維持を推進	・研修事業の参加率向上 ・インフルエンザ集団予防接種、協会けんぽ生活習慣病検診の接種者増加 ・異業種交流による連携機会の拡大		3 17

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	

7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8	働きがいも経済成長も	8 働きがいも 経済成長も

15	陸の豊かさも守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう
16	平和と公正をすべての人に	16 平和と公正を すべての人に
17	パートナーシップで 目標を達成しよう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう